

令和6年度 上半期 国立市子ども家庭支援センター 事業実績

国 立 市
子ども家庭支援センター

令和6年度上半期事業実績 ※記載がない場合は令和6年9月末時点

(1) 総合相談事業

<相談受理件数>

(件)

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 上半期
養護相談	453	369	373	326	168
保健相談	0	0	0	3	0
障害相談	0	5	8	6	1
非行相談	2	1	0	3	0
育成相談	148	41	35	47	18
その他相談	4	4	0	3	0
問合せ等	302	298	249	286	161
合 計	909	718	665	674	348

(2) 子育てひろば事業

【実施場所:くにたち未来共創拠点矢川プラス内「ここすきひろば」】

<子育てひろば利用者数>

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
利用者数(人)	2,115	2,183	2,242	2,347	2,265	2,601	13,753

<ヤクルト共同事業>

子育てひろばで、乳幼児とその保護者を対象に、手遊びや読み聞かせなどの親子で楽しめる「ヤクルトミニお楽しみ会」を月1回開催。7月は兵庫県の工場とのオンラインでの交流「ヤクルト工場オンライン見学ツアー」、8月は親子で健康について学べるイベント「おなか元気教室」を実施した。

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
参加人数(人)	22	29	49	128	14	22	264

<抱っこひもミニ講座>

理学療法士に、簡単な講話と実際の抱っこひもの装着状況の確認をしていただき、より安全で身体に負担のない装着方法を学ぶ講座を開催。

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
参加人数(人)	5	11	7	16	14	9	62

※1回3組の定員制で1日2回開催。

<国立市消防団女性団員による子どものための安全ミニ講座>

国立市消防団の女性団員を講師に、防災や安全に関する知識を子育て世代の保護者に伝えるミニ講座を開催。

開催月	6月	9月	合計
テーマ	親子のための防災	誤飲への対処とAEDの使い方	-
参加人数(人)	14	20	34
女性団員(人)	3	3	6

<栄養士ミニ講座>

子ども保健・発達支援系の管理栄養士を講師に、離乳食や食事について学び、質問できるミニ講座を開催。

開催月	6月	8月	9月	合計
対象	11か月	7か月	11か月	
テーマ	もりもり幼児食	パクパク3回食	もりもり幼児食	
参加人数(人)	21	15	8	44

<助産師相談>

気軽に集える子育てひろばで助産師から専門的な助言を受け、保護者が子どもの状況を見極め、親として成長していく力をつかむことができるよう支援する助産師相談を月に1回実施。

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
参加人数(人)	8	8	11	講座なし	8	12	47

<臨床心理士相談>

日頃の悩みや心配事の相談を受ける。身近な場所での相談窓口となり、必要時専門機関へつなぐ。

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
参加人数(組)	2	1	2	1	2	2	10

※月1回定員2組。

<プレママ・プレパパひろば>

出産前からひろばに来ることにより、産後のスムーズな来館をはかる。地域で同じ時期に出産を迎える家族がつながることにより、情報交換や周産期の不安の解消を目的として開催。育サボなど地域資源も紹介。

実施月	6月	8月	合計
参加人数(人)	3	4	7
[父親参加]	[1]	[1]	[2]

<ここすき！1歳あつまれ>

地域の1歳児の交流の場を設け同市内、同学年の親子が交流しその後も繋がりを持つことで情報交換や子育て相談などが気軽にできる関係を作り子育て支援につなげる。

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
開催回数	0	2	2	1	0	1	6
参加人数(人)	開催なし	32	39	28	開催なし	37	136
[組]		[20]	[19]	[13]		[17]	[69]

<ぱぱラダイス>

父親を対象に月一回開催。子連れで参加し父親仲間と共に発達に関する知識を得たり、子育て、地域情報、ワークライフバランス、母親との関係など互いに話し合交流する。防災や安全、抱っこひもの装着など講師を招いての講座もある。

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
参加人数(人)	開催なし	17	23	27	25	20	112
[組]		[7]	[11]	[12]	[12]	[9]	[51]

<ほっとひろば>

普段のひろばでは、お子さんの動きが気になり利用が難しい親子に安心して過ごしてもらうことを目的に開催。9月より開催。

実施月	9月	合計
参加人数	4	4
[組]	[3]	[3]

<NPプログラム>

ファシリテーターの進行により、参加者が話したいことを出し合い、共に考える。日々の子育てを振り返り整理したり、共感し合う中で、互いの育児から学ぶ。

春期

実施月日	4月17日	4月24日	5月8日	5月15日	5月22日	5月29日	合計
参加人数(人)	6	5	6	4	6	6	33

<FSプログラム>

生後2か月から5か月までの第一子とその母親のための講座。体や生活での変化の大きい周産期の予防的プログラム。

第1期

実施月日	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	合計
参加人数(人)	10	10	10	10	40
[組]	[5]	[5]	[5]	[5]	

第2期

実施月日	9月6日	9月13日	9月20日	9月27日	合計
参加人数(人)	12	10	14	14	50
[組]	[6]	[5]	[7]	[7]	

<子育て情報提供事業>

矢川プラス通信、ここすきひろば通信、矢川プラスホームページ、Instagram等に情報を掲載し市民へ周知。

※子ども家庭支援センターにおいても、『一人でがんばらないで』『市内・市外一時保育サービスの紹介』『園庭開放』を発行し、関係機関にて配布。また国立市ホームページ、子育てアプリ等に情報を掲載し市民へ周知。

(3) 子育て講座及び子育てグループ育成・支援事業

【実施場所:くにたち未来共創拠点矢川プラス内「ここすきひろば」】

<子育て講座・子育て講演会>

開催月	講座名	対象	参加人数(人) [組]
9月	ベビトレヨガ	8か月から満1歳	12 [6]
合計			12

<ふたご交流会>

多胎児の親子・妊婦に参加を呼びかけ、交流を支援。(市外在住者含む)

開催月	4月	6月	9月	合計
参加人数(人)	4	7	13	24
[組]	[2]	[3]	[4]	[9]

<月齢グループ>

生後5か月～6か月の子どもと保護者を対象に、月齢毎のグループ作りと活動を支援。

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
回数(回)	1	1	1	1	1	1	6
参加人数(人)	15	20	12	21	23	29	120
[組]	[7]	[10]	[6]	[10]	[9]	[12]	[54]

<地域グループ>

市内各地で自主的に活動している地域グループに対し支援。地域グループ担当を決め、イーストキッズ、北ひろばを訪問。情報の交換や活動の支援を継続している。また、つちのこひろばや、地域の居場所各所も訪問した。今後も情報交換、ひろば利用者へ地域の資源の紹介など連携、支援を継続していきたい。

<子育てボランティア育成と交流>

子育て中のママをサポートする先輩ママ「ピアママ」の活動をさらに拡大し、「ピアファミリー」として再スタート。多様な年代、多様な属性のここすきひろばに関わってくれるボランティアグループとする。10月時点登録は19人。毎月の活動の中でひろばのおもちゃ製作をしている。また、ピアファミリー以外にも、地域で活動しているグループがここすきひろばのための玩具制作をしてくれたり、グループに属さず個人で自宅に持ち帰り玩具制作をしてくれる人が複数人いる。シニア世代のボランティア活動や、折り紙制作などの個人のボランティア活動も盛んに継続している。

<自主グループ>

自主グループ活動を推奨、矢川プラス1階多目的ルームや地域の集会所を紹介している。月齢グループの参加後に活動が継続するよう、見守り、転勤してきたなど合流希望者との仲介をする。

もともとここすきひろばで行われていた事業のアフターグループで国立市民が主体となつての活動に移行しているものに関しては、矢川プラスこどもラボを貸し出し、活動支援。現在、ここすき！通所事業のアフターグループとNPプログラムのアフターグループが活動。

(4) 子どもショートステイ事業

(委託先:(公財)生長の家社会事業団 施設名:ショートステイホーム「おひさま」)

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 上半期
利用 延人数	宿泊(人)	147	145	169	280	109
	日帰り(人)	386	158	27	205	177

(5) 一時保育事業(実施園:国立あゆみ保育園、国立保育園)

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 上半期
一日利用延人数(人)	1,712	2,039	1,570	2,404	997
半日利用延人数(人)	382	464	468	462	169
合計	2,094	2,503	2,038	2,866	1,166

※令和4年4月から、国立ひまわり保育園から国立保育園に事業移行。

(6) 養育支援ホームヘルパー派遣事業

<委託事業所数、対象世帯数および派遣日数>

年度	令和5年度	令和6年度 上半期
委託事業所(か所)	2	2
対象世帯(世帯)	3	1
派遣日数(日)	23	20

※令和5年9月より制度開始。

(委託先:生活協同組合・東京高齢協、特定非営利活動法人ゆいまー)

(7) 育児支援サポーター派遣事業

<サポーター登録者数、依頼者数および活動回数>

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 上半期
サポーター登録数(人)	105	116	129	137	144
派遣申請者数(人)	60[4]	62[5]	80[7]	93[4]	73[2]
活動回数(回)	145[32]	336[169]	377[145]	440[99]	255[109]

※[]内は要支援家庭

<育児支援サポーター研修会>

令和4年度からファミリー・サポート・センター支援会員研修会と合同開催。

(8)ファミリー・サポート・センター事業を参照。

<育児支援サポーターフォローアップ講習会>

開催日:令和7年2月4日(予定)

内容:「(リスクマネジメント)安全な活動のために」(仮題)

受講者:未定(最大15名)

(8) ファミリー・サポート・センター事業

<会員数および活動状況>

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 上半期
支援会員(人)	195	203	209	214	222
利用会員(人)	1,076	1,149	1,121	1,224	1,138
両方会員(人)	18	19	20	21	12
活動件数(件)	1,483	1,684	2,378	2,560	1,330
延べ時間(時間)	2,190	2,484	3,216	3,168	2,216

※令和2年4月より、利用児童の対象年齢を「10歳まで」から「12歳まで」に引き上げ。

<ファミリー・サポート・センター支援会員研修会>

開催月	日数(日)	参加人数(人)	内容
7月	4	15	保育のこころ、子どもの健康と必要なケア、 事故防止と応急手当
11月	4	13	

※令和4年度から育児支援サポーター講習会と合同開催。

<ファミリー・サポート・センター支援会員・利用会員交流会>

開催日:令和6年9月12日

内 容:「健康と生活に役立つかんたんアロマセラピーのおはなし」

参加人数:13人

<ファミリー・サポート・センター広報活動>

令和6年6月に会員情報誌「うめちゃんだより」を発行し、ファミリー・サポート・センター事業の活動状況や予定について会員に周知。

(9) 子ども家庭支援ネットワーク連絡会(要保護児童対策地域協議会)

<児童虐待対応状況>

(件)

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 上半期
虐待対応件数		189	269	284	354	215
新規		114[7]	177[21]	171[23]	203[26]	109[7]
前年度から継続		75	92	113	151	106
種 別	身体的	53	75	81	101	60
	心理的	111	158	170	216	128
	性的	2	1	0	1	2
	ネグレクト	23	35	33	36	25
	その他	0	0	0	0	0
年 齢 別	未就学児	75	116	125	142	70
	小学生	81	108	112	155	98
	中学生	21	32	27	35	32
	高校生	10	10	19	17	15
	不明	2	3	1	5	0

※[]内は非該当件数。

<国立市子ども家庭支援ネットワーク連絡会会議>

①代表者会議 年1回開催(令和6年5月17日)

②実務者会議 年3回開催(令和6年5月24日・10月25日・令和7年1月27日)※予定含む

③個別ケース会議 12回実施(令和6年10月時点)

<児童虐待等の早期発見及び支援のための市内公立小中学校・認可保育園他との連絡会等>

①公立小中学校11校 計11回実施

②認可保育所・幼稚園等23園 計23回実施

<新規採用教員向け研修>

国立市教育委員会主催の初任者研修において、児童虐待の早期発見・予防のための研修を実施。

実施日:令和6年5月14日

参加者:19名

<認可保育所保育士・幼稚園教諭向け研修>

早期の段階からの児童虐待防止の視点を養うため、保育所保育士と幼稚園教諭向けの研修を実施

実施日:下半期開催予定

<子ども向け CAP(Child Assault Prevention)研修>

学童保育所に通う児童を対象に、児童虐待の予防と早期発見を図るためのワークショップを開催。

実施日:令和6年8月23日、26日

テーマ:「CAP子どもワークショップ研修」

講師:CAPかわさき

参加者:計106人

<子ども家庭支援センタースーパーバイズ>

上半期4回実施(ヤングケアラー案件含む)

<国立市子ども家庭支援ネットワーク連絡会主催講演会>

開催日：令和6年11月17日

テーマ：『「ひとりにしない、だれでもできる」～第三者介入ワークショップ』

場 所： 国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ オープンスペース

講 師：染谷 明日香（NPO法人ピルコン理事長）

参加者：29人

<ヤングケアラー講演会>

下半期開催予定

<ママのリラックスタイム「ママリラ」>

子どもにイライラしたり、母自身や家族に困難さを抱え、子育てに悩む母親を支援するためのグループ、MCG（Mother and child Group）を実施。

講師：広岡 智子（子どもの虐待防止センター理事）

実施月	5月28日	7月30日	9月24日	11月26日	1月28日	3月25日	合計
参加人数(人)	1	5	2	3	開催予定	開催予定	11

<四者協（児童委員・児童相談所・学校・子ども家庭支援センター）主催による地区連絡協議会>

実施日：令和6年10月4日

テーマ：「子どもの貧困に気づいたら：つなぐ・つながる地域連携」

講師：小田川 華子（東京都立大学非常勤講師）

参加者：39人

<乳幼児健診未受診者、未就園児、不就学児等の緊急把握の実施>

厚生労働省が全国都道府県に依頼している乳幼児健診未受診者、未就園児、不就学児等の状況把握の調査。令和6年度は現在調査中。

なお、例年、子ども保健・発達支援係や教育委員会等から情報提供等を受けて、小学校修了前の全児童の所在が確認されている。

<児童虐待防止推進キャンペーン(11月)の取組>

啓発活動の一環として、令和6年度は下記の取組を実施。

- ①Wリボン（児童虐待防止のオレンジリボンと女性に対する暴力をなくす運動のパープルリボン）に関するパネル展示を、旧国立駅舎、福祉会館、本庁ロビー、また市民まつりで実施。旧国立駅舎ではメッセージを募集。
- ②旧国立駅舎を2つの運動を象徴する色であるオレンジ色と紫色に、日替わりでライトアップ。
- ③市報くにたち（令和6年11月5日号）に児童虐待とDV防止に関する記事を掲載。
- ④国立駅南口周辺で駅頭キャンペーンを実施（11月16日）。

<児童虐待防止印刷物の作成>

児童虐待防止の普及啓発を目的としたチラシを市内公立小・中学校・保育園・幼稚園を通じて保護者に配布。

(10) 養育家庭制度の普及・啓発事業

立川児童相談所との共催で実施している、養育家庭制度（ほっとファミリー）の普及・啓発と新規養育家庭の開拓を行うための事業。社会的養護の担い手としての養育家庭を身近な存在と認識する機会として、地域住民を対象に養育家庭の生の声を聴く養育家庭体験発表会を開催。

開催日：令和6年11月30日（予定）

場 所： 国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ

内 容：養育家庭制度について、里親の体験発表、映画上映

(11) 子ども家庭支援センター運営協議会

子ども家庭支援センターの運営その他必要な事項を協議するために設置。

委員構成:学識経験者2名、主任児童委員(又は民生児童委員)1名、立川児童相談所職員1名、
市内の子どもに関する団体の関係者1名、小学校児童の保護者1名、中学校生徒の保護者1名、
幼稚園及び保育所の園児の保護者1名、子育て中の市民2名、計10名

任期(第11期):令和6年4月1日～令和8年3月31日

第11期の会議開催実績:第1回 令和6年7月10日

第2回 令和6年11月28日

(12) 地域子育て支援拠点事業(委託先:NPO法人くにたち農園の会「つちのこひろば」)

市民が安心して子どもを生み育て、子育てに喜びを感じることができる社会環境を形成し、子育てを地域全体で支援する地域力の創出に寄与することを目的に実施する事業。

<事業運営>

- ①事業名 つちのこひろば
- ②委託先 特定非営利活動法人くにたち農園の会
- ③実施場所 国立市谷保5119(やばろじ内)
- ④実施日時 毎週月・木・金・土曜日 午前10時00分～午後3時30分

<親子の居場所事業>

- ①令和6年度上半期実施日数 95日
- ②令和6年度上半期利用者数 1,155人

<子育て相談事業>

相談の種別	件数
子どもの発達の不安について	4
子育てに対する保護者の不安・ストレスについて	5
家庭環境について	4
保護者自身の身体・心の不調について	3
その他	1
合計	17

<子育て情報収集・提供事業>

- ①市内外の子育て支援団体や子どもの居場所活動、男女平等参画に関わる市民活動等の配布物を収集し、施設内にコーナーを設け、利用者へ紹介。
- ②毎月のカレンダーを発行し、市内公共施設や市民活動団体、近隣のカフェや商店等へ配布。
- ③FacebookとInstagramを連動させ、ひろばのスケジュールや告知情報・活動報告を投稿。

<活動支援・体験型事業>

①定期開催の企画

開催曜日	企画内容	実施回数(回)	参加人数(人)
月曜日	城山で遊ぼう!	9	162
木曜日	やまちゃんの出張かぜのへや(木のおもちゃひろば)	6	49
	発達おしゃべり会(理学療法士)	3	28
金曜日	まほさんの音さんぽ(音楽遊び)	6	72
	ちえさんのわらべうた(わらべうた)	6	41
	さーやんの遊びのじかん(表現)	5	30
土曜日	医療的ケアっこのじかん	5	26
	わらくらさんがやってくる!(わらべうた)	5	66
	離乳食幼児食講座	6	48
	電車あそびのじかん	6	111
合計		57	633

②不定期開催または特別企画

企画内容	実施回数(回)	参加人数(人)
歯育て講座	1	14
臨床心理士のいる日	1	11
おもちゃ作りのじかん	5	38
出張ひろば 中地域防災センター	1	9
プレパパプレママ見学会	2	1
畑びより(土あそび)	3	41
絵本シアター	1	21
そうだんの日	4	1
合計	18	136

<出張ひろば事業>

開催曜日	企画内容	実施回数(回)	参加人数(人)
月曜日	・城山で遊ぼう！ ・出張ひろば 中地域防災センター	計10	計171

<その他事業>

主に日野市や国分寺市で活動されている「ゆうちゃんと仲間たち」の方をお呼びし、「絵本シアター」(絵本を題材にした演劇)を「城山で遊ぼう！」内で同時開催。

開催日	事業名	参加人数(人)
6月10日	絵本シアター第1回	21

(13) その他

<赤ちゃん・ふらっと整備事業>

「赤ちゃん・ふらっと」とは、小さなお子さんを連れた方が安心してお出かけできるよう整備された、授乳やおむつ替え等ができるスペースの愛称。

公共施設	民間事業所	
・市役所 ・公民館 ・くにたち中央図書館 ・中央児童館 ・西児童館 ・くにたち未来共創拠点 矢川プラス	・nonowa国立EAST(北) ・国立ミュージカルスタジオun-even(東) ・足もみKMR(東) ・かふえ カサムシカ(中) ・くにたち夢ファームJikka(西) ・つちのこや(谷保)	・たまりば宙 ^{そら} (富士見台) ・石電(富士見台) ・生長の家神の国寮(富士見台) ・ライフタイム国立デイサービスセンター (富士見台) ・やほ駅前鍼灸整骨院(富士見台)

<幼児同乗用自転車貸出事業>

平成27年度に東京国立白うめロータリークラブより寄贈された幼児同乗用自転車を、子育て世帯に貸し出す事業。
令和6年度上半期は3台の返却があり、3名の市民へ貸し出した。
貸出自転車総数：8台(幼児1人同乗用4台、幼児2人同乗用4台)

<子育て用品リサイクル・リンク事業>

子育て環境の充実を図ることを目的に、家庭で着られなくなった子ども服を提供してもらい、必要な方へ無償で提供する事業。

令和6年度上半期利用人数：552名

実施場所：矢川プラス・中央児童館・西児童館・つちのこひろば